

令和4年度

ちから

すみだの力 応援成事業

(墨田区協治 (ガバナンス) まちづくり推進基金)

令和4年度「すみだの力応援成事業」の実施状況をご報告します。(令和5年1月現在)

ステップアップ応援コース

1【団体名：すみだ新製品開発プロジェクト (SSKP)】

事業名：災害時には地域支援ができる移動図書館リヤカー事業

団体
ホームページ



昨年度から、平常時は移動図書館、災害時は積載しているソーラーパネル・蓄電池などを使用して被災者の支援を行うリヤカー「北斎丸」を運営しています。今年度は、6月から毎月1回程度、児童館や商店街などに出向いて、移動図書館を実施しています。1月以降も、東向島児童館分館や隅田公園そよ風ひろばなどで実施する予定です。また、日除け・雨除けのためのテントや積載図書をさらに充実させるためのコンテナなど、「北斎丸」の機能拡充を図っています。



2【団体名：一般社団法人SSK】

事業名：すみだスーパーキッズキャンプ

団体
ホームページ



8月に区内の小学校5年生・6年生を対象に山梨県の道志村で2泊3日のキャンプを行いました。27名の子供達が参加し、川遊びやキャンプファイヤーなど、さまざまな体験活動を通じて、“自ら考え、判断し、選択し、学ぶことができる子ども”の育成に取り組みました。コロナ禍で体験活動の機会が減少しているため、参加した子どもたちの成長を後押しする貴重な機会になりました。また、6月・7月には、子どもたちの体験活動を支える人材の育成・発掘を図るため、野外での体験活動に関わる危機管理などを学ぶ研修会(全2回)を実施しました。



3 【団体名：特定非営利活動法人すみだ多文化共生交流会】

事業名：暮らしでつなぐ多文化交流

団体
ホームページ



11月に隅田公園そよ風ひろばで「多文化交流フェスティバル『すみだ万博』」を実施しました。150名を超える出展者・ボランティアスタッフの協力を得て、各国のパビリオンを回りながら世界の挨拶を学ぶスタンプラリーや、フリーマーケット・キッチンカーの出店など、さまざまな催しを行い、各国の文化に触れる機会を提供することができました。また、在住外国人の日常の悩みを聞き、支援を行う「街角相談室」の本格実施に向けて、相談員を担う人材の育成・発掘や、「街角相談室」のオンライン化について、検討・準備を進めています。



スタート応援コース

1 【団体名：すみだ未来枠】

事業名：すみっこ探検隊！～京島編～

団体 Facebook



11月に墨田区在住・在学の小学校低学年とその保護者を対象に、京島地域で謎解き形式の街歩きイベントを実施しました。84組の親子が参加し、地域内に設けた8つのポイント毎にその場所や京島地域などにまつわるクイズやレクリエーションを用意し、楽しみながら街の良さを発見する機会を提供することができました。実施に当たっては、キラキラ橋商店街（向島橋銀座商店街）の協力を得て、4つのポイントを商店街の店舗に設置することができ、地域と連携した取組となりました。



「すみだの力応援成事業」は、「地域や社会のために何か貢献したい。」という皆様からの想いを寄付としてお受けし、地域課題の解決に向けた取組に資金面から支援を行う制度です。詳細については区ホームページをご覧ください。

【問合せ先】墨田区 地域力支援部 地域活動推進課 まなび担当（区役所庁舎 14 階）

電話：03-5608-6202 FAX：03-5608-6934

Eメール：KATSUDOSUISHIN@city.sumida.lg.jp

[区ホームページはこちら](#)

